

広島労働局発表
令和8年7月29日

報道関係者 各位

(照会先)

広島労働局雇用環境・均等室

室長 木村 直美

室長補佐（指導担当） 和田 知宏

雇用環境改善・均等推進指導官 中西 佑介

電話：082-221-9247

プラチナくるみん企業 1 社とえるぼし企業 4 社を認定しました！

広島労働局（局長 宮原 真太郎）は、この度、次世代育成支援対策推進法に基づく「プラチナくるみん企業」として株式会社 NTT データ中国、女性活躍推進法に基づく「えるぼし企業」として中電プラント株式会社、社会福祉法人若葉、ミリアグループ株式会社、のじまホームクリニックを認定しました。

今回の認定により、県内のプラチナくるみん企業は 4 社、えるぼし企業は 37 社となりました。

県内の「プラチナくるみん企業」「えるぼし企業」が県民に広く知られるよう、取材・報道をよろしくお願ひします。

～プラチナくるみん企業～

令和 8 年 7 月 14 日認定

- ・株式会社 NTT データ中国（広島市 情報処理業）
代表取締役社長 鈴森 康弘



～えるぼし企業～

令和 8 年 7 月 21 日認定

- ・中電プラント株式会社（広島市 建設業）
代表取締役社長 國西 達也
- ・社会福祉法人若葉（尾道市 医療・福祉業）
理事長 村上 祐司
- ・ミリアグループ株式会社（広島市 卸売・小売業）
代表取締役 山根 由裕
- ・のじまホームクリニック（福山市 医療・福祉業）
院長 野島 洋樹



【添付資料】 別添 1：プラチナくるみん企業の取組内容 別添 2：えるぼし企業のご紹介

【認定基準】 くるみん



えるぼし



【認定企業一覧】 認定企業のひろば



《プラチナくるみん企業の実施内容》

株式会社 NTT データ中国（広島市）

業 種：情報処理

労働者数：341 人（男性：263 人 女性：78 人）

計画期間：令和 5 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日



◆行動計画における目標◆

目標 1

総労働時間一般社員一人当たり平均 1,890 時間／年を目指す。

目標 2

女性育児休業取得率 100%、男性育児休業取得率 30%超を目指す。

◆主な実施内容◆

目標 1 の対策

- ・「労働時間計画及び実績確認シート」の策定及びモニタリング
- ・年次有給休暇取得の促進、徹底を図る。

目標 2 の対策

- ・男性社員の育児休業・育児事由休暇の取得促進
- ・育児・介護に関する継続した情報提供
- ・育児・介護支援にかかわる Web サービス（N Biz Life Station）の導入

◆計画期間における育児休業等の取得状況◆

- | | | |
|----------------------|------|------------|
| ●男性：計画期間における育児休業等の取得 | 11 名 | （取得率 61%） |
| ●女性：計画期間における育児休業等の取得 | 5 名 | （取得率 100%） |

えるぼし企業のご紹介

中電プラント株式会社

■所在地 広島県広島市

■業 種 建設業

■従業員 1,209 人（女性 101 人、男性 1,108 人）



一般事業主行動計画の概要等

計画期間：令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日

目 標：1 女性ライン管理者数を 3 人以上（2020 年度比 3 倍以上）とする。
2 年次有給休暇を年間 20 日以上／人とする。

「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準」の達成状況

評価項目 1：採用

直近の 3 事業年度の男女別の採用における競争倍率

雇用管理区分	女性の競争倍率 (A)	男性の競争倍率(B)	(A)×0.8
社員（技術）	1.00	2.34	0.80
社員（事務）	2.06	4.34	1.65
契約社員（事務）	1.06	2.00	0.85

評価項目 2：継続就業

直近の事業年度における男女別の平均継続勤務年数

雇用管理区分	女性の平均継続勤務年数 (A)	男性の平均継続勤務年数 (B)	(A)／(B)
社員	18.53 年	17.95 年	1.03
契約社員	10.98 年	7.00 年	1.57

評価項目 3：労働時間等の働き方

時間外労働と休日労働の合計が、全ての雇用管理区分で各月全て 45 時間未満である。

評価項目 4：管理職比率

直近の 3 事業年度における男女別の課長級より一つ下の職階から課長級に昇進した割合

女性の昇進割合 (A)	男性の昇進割合 (B)	(A)／(B)
0.28	0.11	2.55

評価項目 5：多様なキャリアコース

直近の 3 事業年度	実施した措置	人数
令和 4 年度～6 年度	ア 通常の労働者への転換、派遣労働者の雇入れ	8 人
	イ キャリアアップに資するような雇用管理区分の転換	2 人
	エ おおむね 30 歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用	3 人

えるぼし企業のご紹介

社会福祉法人若葉

- 所在地 広島県尾道市
- 業 種 医療、福祉
- 従業員 195 人（女性 151 人、男性 44 人）



一般事業主行動計画の概要等

計画期間：令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日

目 標：準職員・パート職員から正職員への昇格について、男女公正な昇格基準となっているか検証するとともに、昇格に占める女性の割合を 50%以上とする。

「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準」の達成状況

評価項目 1：採用

直近の 3 事業年度の男女別の採用における競争倍率

雇用管理区分	女性の平均継続勤務年数 (A)	男性の平均継続勤務年数 (B)	(A)×0.8
正職員	1.00 倍	1.00 倍	0.80
パート職員	1.00 倍	1.00 倍	0.80

評価項目 2：継続就業

直近の事業年度における男女別の平均継続勤務年数

雇用管理区分	女性の平均継続勤務年数 (A)	男性の平均継続勤務年数 (B)	(A)／(B)
正職員	10.24 年	13.31 年	0.77
パート職員	16.43 年	14.00 年	1.17

評価項目 3：労働時間等の働き方

時間外労働と休日労働の合計が、全ての雇用管理区分で毎月全て 45 時間未満である。

評価項目 4：管理職比率

直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合 50.0% (44.5%(※))

評価項目 5：多様なキャリアコース

直近の 3 事業年度	実施した措置	人数
令和 4 年度～6 年度	ア 通常の労働者への転換、派遣労働者の雇入れ	6 人
	エ おおむね 30 歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用	6 人

注釈：※は産業平均値

えるぼし企業のご紹介

ミリアグループ株式会社

- 所在地 広島県広島市
- 業種 卸売・小売業
- 従業員 16 人（男性 3 人、女性 13 人）



●一般事業主行動計画の概要等

計画期間：令和 7 年 8 月 1 日～令和 9 年 7 月 31 日

目標 1：「育児休業取得率の向上（男性 50%以上、女性 80%以上）」

●えるぼし認定基準に関する実績

評価項目 1：採用

直近の事業年度の通常の労働者に占める女性労働者の割合 81.3%

評価項目 2：継続就業

直近の事業年度における男女別の平均継続勤務年数

雇用管理区分	女性の平均継続勤務年数 (A)	男性の平均継続勤務年数 (B)	(A)／(B)
正社員	9.34 年	9.81 年	0.95

評価項目 3：労働時間等の働き方

時間外労働と休日労働の合計が、雇用管理区分で毎月全て 45 時間未満である。

評価項目 4：管理職比率

直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合 50.0% (8.6% (※))

評価項目 5：多様なキャリアコース

直近の 3 事業年度	実施した措置	人数
令和 4 年度～6 年度	ア 通常の労働者への転換、派遣労働者の雇入れ	1 人

注釈：※は産業平均値

えるぼし企業のご紹介

のじまホームクリニック

■所在地 広島県福山市

■業 種 医療・福祉

■従業員 11 人（女性 7 人、男性 4 人）



一般事業主行動計画の概要等

計画期間：令和 8 年 3 月 1 日～令和 13 年 2 月 28 日までの 5 年間

目 標：「女性労働者の平均勤続年数を現在の 5 年より 3 年以上伸ばす」

「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準」の達成状況

評価項目 1：採用 ◎

- ① 直近の事業年度における正社員に占める女性比率 80%
- ② 直近の事業年度における正社員の基幹的な雇用管理区分に占める女性比率 100%

評価項目 2：継続就業

直近の事業年度	女性の平均継続勤続年数
R6 年度	3.75 年
R5 年度	2.40 年
R4 年度	1.40 年

2 年以上連続して実績が改善している。

評価項目 3：労働時間等の働き方 ◎

時間外労働と休日労働の合計が、全ての雇用管理区分で各月全て 45 時間未満である。

評価項目 4：管理職比率 ◎

直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合 100%

評価項目 5：多様なキャリアコース ◎

直近の 3 事業年度	実施した措置	人数
R4 年度～R6 年度	エ おおむね 30 歳以上の女性の通常の労働者としての中途採用	3 人